

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年5月11日(2006.5.11)

【公開番号】特開2004-285250(P2004-285250A)

【公開日】平成16年10月14日(2004.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2004-040

【出願番号】特願2003-80220(P2003-80220)

【国際特許分類】

C 0 9 D 13/00 (2006.01)

B 4 3 K 19/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 13/00

B 4 3 K 19/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月15日(2006.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、複数の色を具現する固体描画材としては種々知られており、例えば加熱軟化させた各色のクレヨンを重ね、加圧させて張り合わせたり、天然高分子あるいは合成高分子などの樹脂と顔料などからなる各色の色材を押し出し、各色材が長手方向に連続層をなす多色の色芯としたり、またゲル形成剤を用いて各色材の造粒物を作成し、これを混合して加圧することにより多色のクレヨンとしている(特許文献1参照)(特許文献2参照)(特許文献3参照)。また、先に本発明者は色材が連続層及び/又は不連続層を有し、描画材の横断面がマーブル調の模様を呈する固体描画材を開発した(特許文献4参照)。上記構成とすることにより、画線に複数の色の変化が得られ、色の対比に基づく色彩感覚が楽しめ、装飾的な効果も大きくなるのである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献1】特開昭57-202361号公報

【特許文献2】特開昭60-44397号公報

【特許文献3】特開昭63-57683号公報

【特許文献4】特開2003-3107号公報